

2012年6月22日

「ネイティブ添削で学ぶ英文ライティング」 正誤表

英語便運営会社 ネットストリート

「ネイティブ添削で学ぶ英文ライティング」の本文中、以下の箇所に誤りがございました。
お詫びして訂正させていただきます。

該当ページ数	該当箇所	誤	正
78	説明 06 [例 2]	[例 2] 関係代名詞が目的格の場合 The woman (who/that/which) I wanted to see was on holiday. Eigobin Pointers => 関係代名詞 (who/that/which)は省略できます。	[例 2] 関係代名詞が目的格の場合 The woman (who/that) I wanted to see was on holiday. Eigobin Pointers => 関係代名詞 (who/that)は省略できます。 関係代名詞 which は、先行詞が物・動物である場合に使われます。今回の例文では、先行詞が”The woman”と人であるため which の利用は不適切です。 また、人が先行詞の場合、文法的に関係代名詞の目的格 whom も利用可能ですが、 whom は今日の通常文章であまり使われなくなっているため、英語便では説明を割愛させていただいております。
165	同テーマで講師が書きおろしたバージョンの下から2行目	Looking forward to hearing from you	Looking forward to hearing from you. 文末にピリオドが必要です。